

## 要 旨

試験委託者 環境省

表 題 2,6-ジ-tert-ブチル-4-エチルフェノールの藻類 (*Pseudokirchneriella subcapitata*) に対する生長阻害試験

試験番号 No. 2004-生77

### 試験法ガイドライン

本試験は、厚生労働省医薬食品局長、経済産業省製造産業局長、環境省総合環境政策局長連名通知「新規化学物質等に係る試験の方法について」(薬食発第 1121002 号、平成15・11・13 製局第 2 号、環保企発第 031121002 号、平成 15 年 11 月 21 日)に準拠して実施した。

- 1) 被験物質 : 2,6-ジ-tert-ブチル-4-エチルフェノール
- 2) 暴露方式 : 止水式、振盪培養 (100rpm)
- 3) 供試生物 : *Pseudokirchneriella subcapitata* (ATCC 22662)
- 4) 暴露期間 : 72時間
- 5) 試験濃度(設定値) : 対照区, 0.57 mg/L(限度試験)
- 6) 試験溶液量 : 100 mL (OECD 培地) / 容器
- 7) 連数 : 6 容器/試験濃度区、6 容器/対照区
- 8) 初期細胞濃度 :  $0.5 \times 10^4$  cells/mL
- 9) 試験温度 :  $23 \pm 2$  °C
- 10) 照明 :  $60 \sim 120 \mu\text{E}/\text{m}^2/\text{s}$  (フラスコ液面付近) で連続照明
- 11) pH : 試験溶液の pH調整は行わない
- 12) 分析法 : HPLC 法

## 結 果

### 1) 試験溶液中の被験物質濃度

被験物質濃度は揮散が主因と考えられる濃度減少のため、暴露開始時および暴露終了時の測定値を用いて幾何平均値を求め、各影響濃度を算出した。

### 2) 生長速度の比較による阻害濃度

50 %生長阻害濃度  $E_rC_{50}(0-72)$  : >0.516 mg/L

最大無影響濃度 NOEC(Rate 0-72) : 0.516 mg/L

### 3) 生長曲線下面積の比較による阻害濃度

50 %生長阻害濃度  $E_tC_{50}(0-72)$  : >0.516 mg/L

最大無影響濃度 NOEC(Area 0-72) : 0.516 mg/L